

# ロキソプロフェンNaテープ50mg / 100mg「EE」 の貼り方

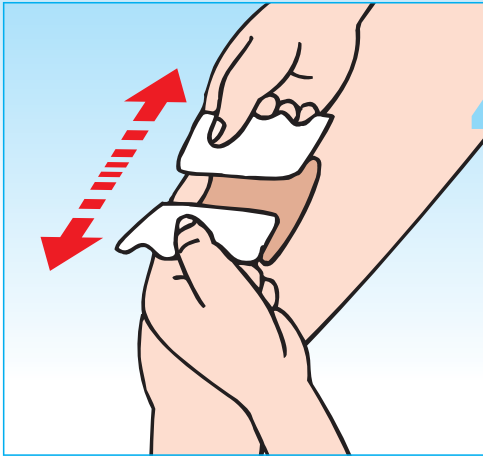
(テープ剤:経皮吸収型鎮痛・抗炎症剤)



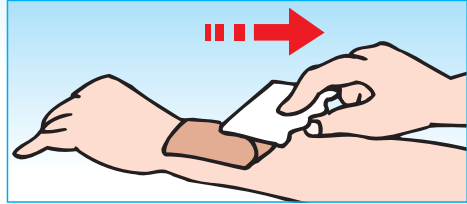
**このテープ剤はセンターフラップ式です。**

中央部のフラップは剥離紙です。センターフラップ式のため、中央部で接着できるので、貼りにくい“首・肩”“ひじ”“腰”にもひとりで貼ることができます。



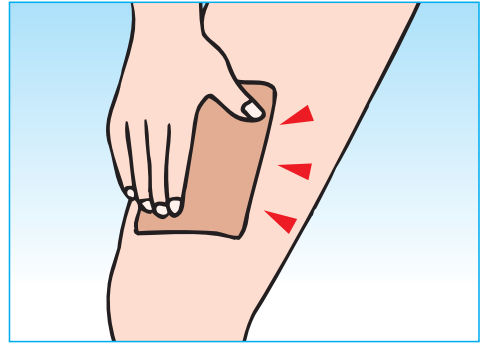


4 両手を使い、両側のフィルムをゆっくりはがします。



片手の場合は、残りのフィルムを片側ずつ、体にそわせてゆっくりはがします。

5 全体にピッタリと貼ります。皮膚になじむまでしばらく押さえます。



### 《はがすとき、貼り替えるときは…》

- はがしにくいときは無理にはがさずに、**水やぬるま湯で湿らせて**、ゆっくりはがしてください。
- 皮膚を押さえながら**ゆっくり長辺方向から**はがすとよいでしょう。また**カドから、くるくると巻きながら**はがすのも簡単です。
- 一般的に、お風呂上がりに貼ると良いとされています。**入浴時にはがし**、お風呂を出てから新しく貼るとよいでしょう。
- 毎回、同じ場所に続けて貼る場合はカブレ防止のため、**1～2時間あけて**皮膚を休ませるとよいでしょう。

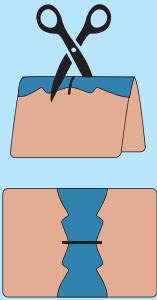


で切り込みを入れると、動きにフィットしてはがれにくくなります。  
 このとき、伸びる方向をテープの長辺方向にあわせると効果的です。

## 「ひじ・手首」編

### ひじ

#### 切り込み方



#### 貼り方

可動部位に切り込みがあたるようにのせます。  
 ひじをかるく曲げた状態で貼ります。  
 はじめに、センターフラップのみをはがして貼ります。  
 次に、まずどちらか片側のフィルムを、体にそってはがしながら貼ります。

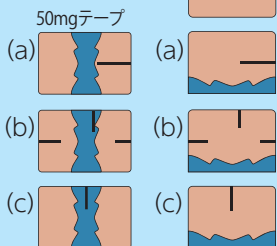
さらに、のこりのフィルムをはがしていき、ひじ・腕の丸みに合わせながら貼ります。皮膚になじむまでしばらく押さえ、最後に優しくひじを曲げ伸ばして、しっかり貼れているか確認します。



### 手首・手関節

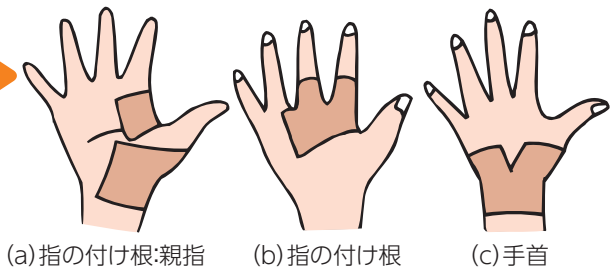
#### 切り込み方

100mgテープはまず半分に切り、それから切り込みを入れます。  
 50mgテープはそのまま使用します。



#### 貼り方

フィルムをはがしていき、手の関節やカーブ、動きに合わせて十分に伸ばしながら貼ります。



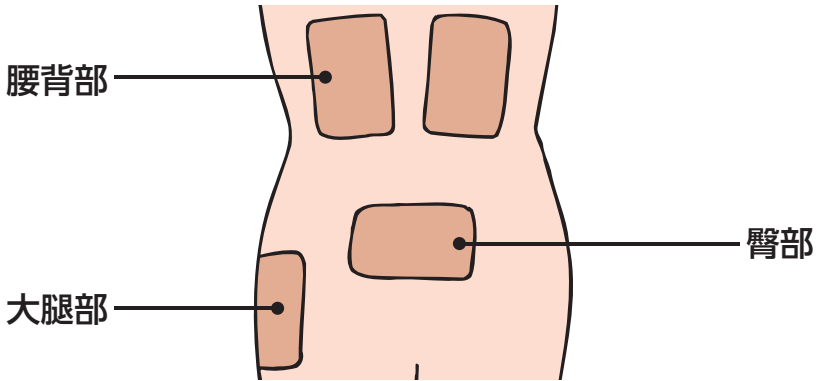
(a) 指の付け根:親指

(b) 指の付け根

(c) 手首

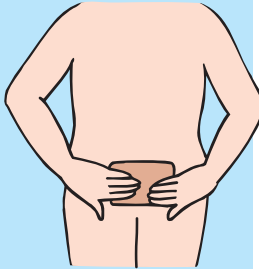
# 「腰・背中」編

## 腰背部、臀部、大腿部

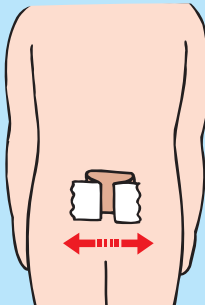


### 腰部 【よこに貼ると良い】

はじめに、センターフラップのみをはがし、腰の患部中心に貼ります。

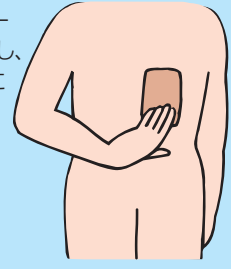


次に、のこりのフィルムを片側ずつはがしていき、腰の動きに合うように横方向に伸ばしながら貼ります。



### 背部 【たてに貼ると良い】

はじめに、センターフラップのみをはがし、背中の中へ部に中心に貼ります。



次に、のこりのフィルムを片側ずつはがしていき、背中の動きに合うように縦方向に伸ばしながら貼ります。

